

# 電力技術研究所への依頼業務の紹介

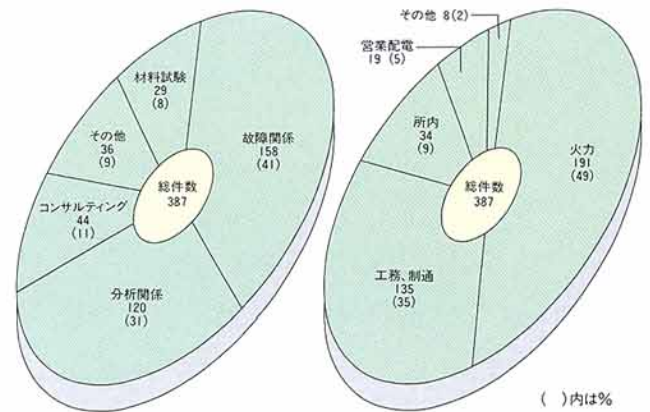
(電力技術研究所)

当研究所への調査・試験等の依頼業務は、従来は年間150件程度で推移してきたが、最近では200件を越え、さらに増加の傾向にある。これらは、調査・試験技術が向上したことと共に、研究・試験設備が充実してきた結果であり、今後も会社業務の遂行に大きく貢献していけるものと確信している。

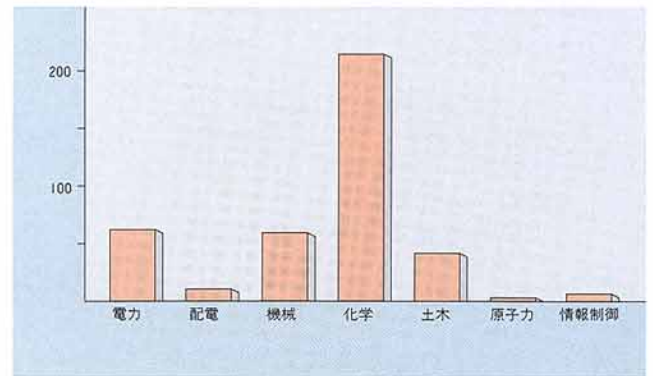
今後も依頼・問い合わせをしていただけるように、最近(昭和63年4月～平成元年12月の1年9ヵ月間)の依頼業務の概要を紹介する。

## 1 主な依頼業務

- (1) 故障・不具合などの原因調査・試験
  - 雷撃による周辺機器への影響調査
  - フリッカの系統への影響調査
  - ボイラ蒸発管スケール調査・試験
  - 再熱器管腐食原因調査
  - 洞道内クラック発生原因調査
- (2) 分析関係、技術コンサルティング、材料試験ほか
  - CVケーブル絶縁性能調査
  - 金属材料試験
  - 分析(有機、無機質)
  - 地震動期待値の算定
  - 鉄塔基礎地盤変形解析
  - 減勢工の検討



第1図 依頼業務の件数内訳 第2図 依頼元の件数内訳(部門別)



第3図 研究室別内訳

## 2 依頼業務の件数内訳

依頼総件数387件のうち故障関係原因調査・試験が158件で40%を越え、分析関係、技術コンサルティング、材料試験関係の順となっている。(第1図)

## 3 依頼元の件数内訳(部門別)

火力関係が191件で49%を占め、続いて工務関係、営業配電関係となっている(第2図)

## 4 研究室別内訳

殆どの部門から依頼のある化学研究室は200件(年間100件)を越え、続いて電力、機械、土木の順となっている。(第3図)